

グローバル好配当株 オープン

【運用報告書(全体版)】

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2005年7月22日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界各国・地域の株式へ投資することにより、安定した配当収入の確保とともに長期的な信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバル好配当株マザーファンド 世界各国の株式
当ファンドの運用方法	■世界主要国・地域の好配当株式に分散投資します。 ■3つの地域に均等投資します。 ■北米地域／欧州地域／アジア・オセアニア地域への投資比率は、概ね均等とすることを基本とします。 ■実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバル好配当株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月8日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

第35作成期（2022年7月9日から2023年1月10日まで）

第 202 期 / 第 203 期 / 第 204 期
決算日2022年8月8日 決算日2022年9月8日 決算日2022年10月11日

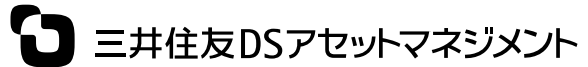
第 205 期 / 第 206 期 / 第 207 期
決算日2022年11月8日 決算日2022年12月8日 決算日2023年1月10日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界各国・地域の株式へ投資することにより、安定した配当収入の確保とともに長期的な信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバル好配当株オープン

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIワールド・ インデックス (円換算)		株式組入 率	投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配金	期 騰落率	期 騰落率	期 騰落率			
178期 (2020年8月11日)	円 6,527	円 10	% 4.1	281.49	% 3.9	% 96.1	% 2.2	百万円 52,828
179期 (2020年9月8日)	6,583	10	1.0	288.01	2.3	96.0	2.2	52,504
180期 (2020年10月8日)	6,682	10	1.7	288.04	0.0	95.5	2.2	52,881
181期 (2020年11月9日)	6,658	10	△ 0.2	288.01	△ 0.0	94.7	2.3	52,078
182期 (2020年12月8日)	7,114	10	7.0	310.05	7.7	95.6	2.2	54,103
183期 (2021年1月8日)	7,343	10	3.4	321.27	3.6	96.3	2.3	54,888
184期 (2021年2月8日)	7,434	10	1.4	331.43	3.2	96.0	2.0	54,464
185期 (2021年3月8日)	7,649	10	3.0	335.44	1.2	96.1	1.9	55,004
186期 (2021年4月8日)	8,211	10	7.5	359.79	7.3	95.7	2.0	58,048
187期 (2021年5月10日)	8,435	10	2.8	369.26	2.6	95.5	2.1	58,819
188期 (2021年6月8日)	8,534	10	1.3	375.01	1.6	94.3	2.2	58,651
189期 (2021年7月8日)	8,629	10	1.2	385.47	2.8	95.4	2.3	58,595
190期 (2021年8月10日)	8,601	10	△ 0.2	391.05	1.4	94.5	2.5	57,830
191期 (2021年9月8日)	8,780	10	2.2	399.31	2.1	94.7	2.5	58,242
192期 (2021年10月8日)	8,708	10	△ 0.7	390.90	△ 2.1	93.7	2.4	56,696
193期 (2021年11月8日)	9,181	10	5.5	422.07	8.0	95.3	2.6	58,836
194期 (2021年12月8日)	9,176	10	0.1	416.21	△ 1.4	93.9	2.7	58,136
195期 (2022年1月11日)	9,296	10	1.4	420.79	1.1	93.8	2.6	58,370
196期 (2022年2月8日)	9,258	10	△ 0.3	406.72	△ 3.3	93.7	2.6	57,703
197期 (2022年3月8日)	8,683	10	△ 6.1	376.08	△ 7.5	94.3	2.6	54,001
198期 (2022年4月8日)	9,554	10	10.1	432.16	14.9	94.0	2.8	58,864
199期 (2022年5月9日)	9,431	10	△ 1.2	419.34	△ 3.0	94.3	2.4	57,525
200期 (2022年6月8日)	10,098	10	7.2	433.71	3.4	93.6	2.3	61,155
201期 (2022年7月8日)	9,261	10	△ 8.2	412.75	△ 4.8	93.6	2.3	55,770
202期 (2022年8月8日)	9,474	10	2.4	434.63	5.3	94.3	2.5	56,677
203期 (2022年9月8日)	9,634	10	1.8	441.75	1.6	94.1	2.2	57,377
204期 (2022年10月11日)	9,054	10	△ 5.9	409.32	△ 7.3	95.2	1.9	53,644
205期 (2022年11月8日)	9,779	10	8.1	435.60	6.4	95.8	1.2	57,662
206期 (2022年12月8日)	9,778	10	0.1	426.10	△ 2.2	95.5	1.2	57,031
207期 (2023年1月10日)	9,800	10	0.3	413.35	△ 3.0	95.6	1.2	56,762

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

グローバル好配当株オープン

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) M S C I ワ ー ル ド ・ イ ン デ ッ ク ス (円換算)		株 式 組 入 率 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第202期	(期 首) 2022年7月8日	円 9,261	% —	412.75	% —	% 93.6	% 2.3
	7月末	9,426	1.8	425.47	3.1	93.9	2.4
	(期 末) 2022年8月8日	9,484	2.4	434.63	5.3	94.3	2.5
第203期	(期 首) 2022年8月8日	9,474	—	434.63	—	94.3	2.5
	8月末	9,528	0.6	428.61	△1.4	94.0	2.4
	(期 末) 2022年9月8日	9,644	1.8	441.75	1.6	94.1	2.2
第204期	(期 首) 2022年9月8日	9,634	—	441.75	—	94.1	2.2
	9月末	8,913	△7.5	407.41	△7.8	94.9	2.0
	(期 末) 2022年10月11日	9,064	△5.9	409.32	△7.3	95.2	1.9
第205期	(期 首) 2022年10月11日	9,054	—	409.32	—	95.2	1.9
	10月末	9,623	6.3	445.26	8.8	94.6	1.2
	(期 末) 2022年11月8日	9,789	8.1	435.60	6.4	95.8	1.2
第206期	(期 首) 2022年11月8日	9,779	—	435.60	—	95.8	1.2
	11月末	9,914	1.4	434.49	△0.3	95.2	1.3
	(期 末) 2022年12月8日	9,788	0.1	426.10	△2.2	95.5	1.2
第207期	(期 首) 2022年12月8日	9,778	—	426.10	—	95.5	1.2
	12月末	9,526	△2.6	407.83	△4.3	95.4	1.2
	(期 末) 2023年1月10日	9,810	0.3	413.35	△3.0	95.6	1.2

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

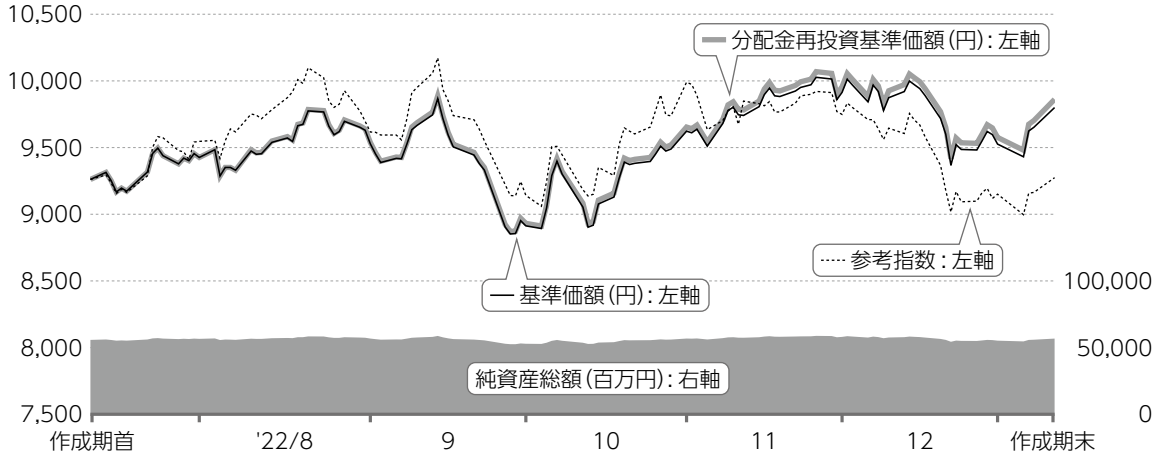
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	9,261円
作成期末 (当作成期既払分配金60円(税引前))	9,800円
騰落率 (分配金再投資ベース)	+6.5%

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

当ファンドは、グローバル好配当株マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資しました。

上昇要因

- 期間の初めに2022年4－6月期の良好な決算を受け業績の上方修正が進んだこと
- 期間の半ばから期間末にかけてインフレの鈍化が確認され、米国の長期金利が低下したこと
- 安定した業績、魅力的な配当利回りから当ファンドで実質的に保有する「好配当銘柄」が物色されたこと

下落要因

- 期間の初めに市場予想を上回るインフレ率から過度な政策金利引き上げへの懸念が高まったこと
- 日本銀行の金融政策の変更観測やF R B (米連邦準備制度理事会)による政策金利引き上げの終了観測が広がり、期間の半ばから期間末にかけ米ドル安・円高で推移したこと

投資環境について(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

期間におけるグローバル株式市場は小幅上昇しました。また、為替市場は、米ドルに対し円高となりました。

グローバル株式市場

期間の初めは、概ね良好な業績発表を受け上昇しました。2022年8月、予想を上回るCPI(消費者物価指数)を受け、FRBはさらにタカ派(インフレ抑制を重視する立場)的な姿勢を強めるとの見方が広がり、株式市場は急落しました。期間の半ばは反発しました。FRBが利上げを継続する中、インフレ率が鈍化し米長期金利が低下しました。期間末にかけては、堅調な労働市場などを背景に政策金利の見通しが切り上がり、下落する局面がありましたが、2023年の年明け以降は再度反発し上昇しました。

為替市場

為替市場では、期間の半ばにかけては米ドル高・円安となりました。市場予想を上回るインフレ率からFRBの政策金利の引き上げ観測が高まり、内外金利差が拡大するとの見方が優勢となりました。その後は、米ドル安・円高となりました。インフレ率の上昇一服への期待からFRBの政策金利の引き上げ打ち止め観測が高まりました。また、日本銀行の金融緩和政策の変更観測から、内外金利差縮小の見方が優勢となりました。期間の初めと比較して米ドル安・円高となりました。

ポートフォリオについて(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

当ファンド

主要投資対象であるグローバル好配当株マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

グローバル好配当株マザーファンド

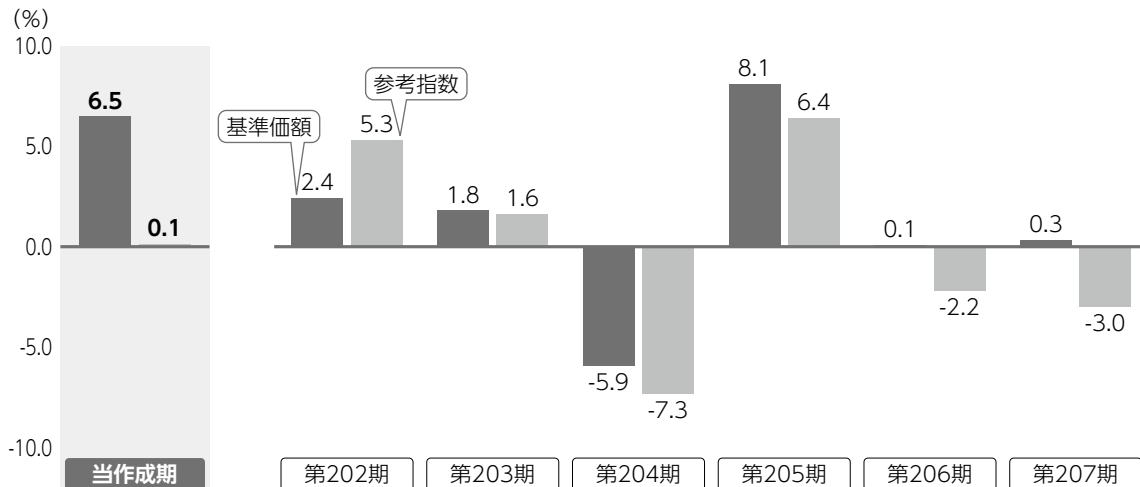
配当利回りと今後数年の配当成長に着目し、流動性や財務安定性にも留意した運用を継続しました。また、ポートフォリオ全体としての配当利回りを一定水準以上に維持しました。期間中の株式組入比率は高位を維持しました。地域配分においては、北米、欧州、アジア・オセアニア地域での投資割合をほぼ均等に維持しました。業種配分においては、ディフェンシブ(景気変動の影響を受けにくい)業種に軸足を置き、減配リスクを考慮した運用を行いました。具体的には、業績の回復に時間がかかると判断した欧州の香料大手や住宅不動産会社、パソコンやクラウドサービスに強みを持つ大手IT(情報技術)企業などを売却しました。また、原油価格の上値が重い中、株価が堅調なエネルギー大手を一部売却しました。一方、新型コロナウイルス対策の規制緩和から業況が改善すると期待できる香港の保険会社や、マクロ環境の改善期待から欧州の金融会社などを買い入れました。加えて、半導体メーカーが設備投資を削減する中、2023年後半に半導体市場が底入れするとの見通しから、大手半導体製造装置メーカーを買い入れました。

ベンチマークとの差異について(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(円換算)を設けています。

以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の騰落率対比



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。

分配金について(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第202期	第203期	第204期	第205期	第206期	第207期
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	(0.11%)	(0.10%)	(0.11%)	(0.10%)	(0.10%)	(0.10%)
当期の収益	10	10	10	3	10	10
当期の収益以外	-	-	-	6	-	-
翌期繰越分配対象額	3,982	4,009	4,026	4,020	4,028	4,032

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、グローバル好配当株マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。

グローバル好配当株マザーファンド

先進国では、金融政策の引き締めが継続していますが、株式市場は景気減速を織り

込む形で2022年から軟調に推移してきました。一方、市場では政策金利引き上げ幅の縮小観測が高まり、足元では反発の兆しを見せています。世界各国の中央銀行による潤沢な流動性に支えられた「金融相場」から企業の業績動向が株価により大きな影響を与える「業績相場」を経て、世界各国の中央銀行が金融引き締め動き、株価の上値が重い状態が見られる「逆金融相場」へ移行しました。足元は金融引き締めが景気に影響し、業績悪化が見られる「逆業績相場」に位置すると考えられます。ただし、今後の金融政策変更の見通しを織り込むような物色

も徐々に見られています。いずれにせよ、今後も不透明な投資環境が続く中、個別銘柄の選択が重要になると考えます。当マザーファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」

3. 「今後の資本政策、特に配当を含む株主還元のスタンスが明確なこと」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけでなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。優れた経営を実践している「質の高い」企業は、配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら、中長期の企業価値の成長(キャピタルゲイン)からも恩恵を受けることができます。金融政策の「引き締め局面」では、株式市場の変動性は高くなりがちです。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローバル好配当株オープン

1万口当たりの費用明細(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	58円	0.605%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は9,533円です。
(投信会社)	(27)	(0.281)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(28)	(0.290)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.015	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株式)	(1)	(0.015)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	2	0.016	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
(株式)	(2)	(0.016)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.022	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.020)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	63	0.658	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

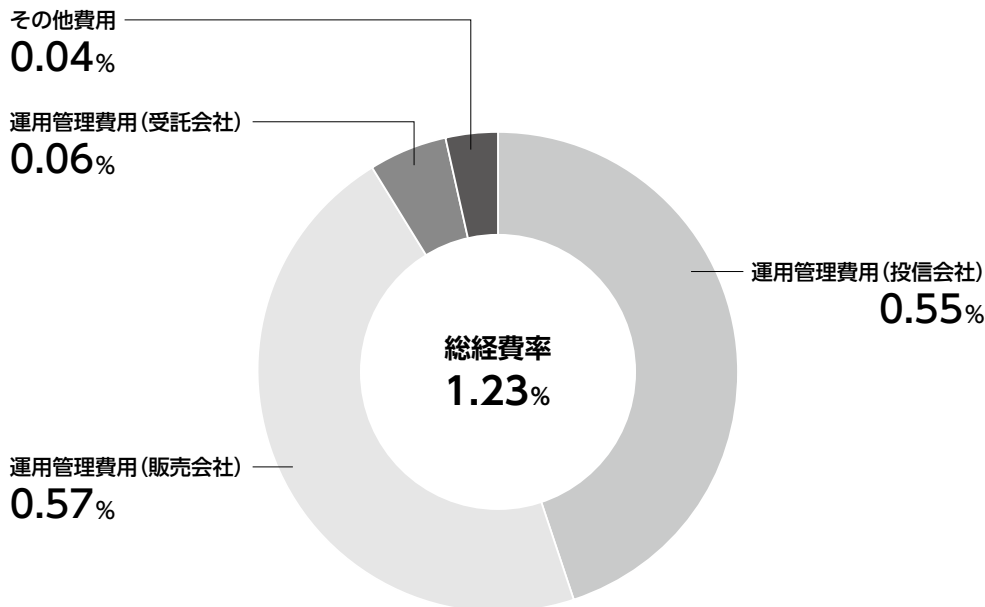
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.23%です。

グローバル好配当株オープン

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2022年7月9日から2023年1月10日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル好配当株マザーファンド	千口 52,408	千円 192,963	千口 830,869	千円 3,107,910

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

項 目	当 作 成 期
	グ ロ ー バ ル 好 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	14,714,353千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	54,118,838千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.27

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年7月9日から2023年1月10日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年1月10日現在)

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル好配当株マザーファンド	千口 15,551,612	千口 14,773,151	千円 56,748,105

※グローバル好配当株マザーファンドの作成期末の受益権総口数は15,065,176,664口です。

グローバル好配当株オープン

■ 投資信託財産の構成

(2023年1月10日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル好配当株マザーファンド	千円 56,748,105	% 99.7
コール・ローン等、その他	149,689	0.3
投資信託財産総額	56,897,794	100.0

※グローバル好配当株マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（52,132,846千円）の投資信託財産総額（57,990,735千円）に対する比率は89.9%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=131.85円、1オーストラリア・ドル=91.10円、1香港・ドル=16.89円、1台湾・ドル=4.318円、1イギリス・ポンド=160.47円、1スイス・フラン=143.04円、1スウェーデン・クローナ=12.66円、1ユーロ=141.38円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年8月8日) (2022年9月8日) (2022年10月11日) (2022年11月8日) (2022年12月8日) (2023年1月10日)

項 目	第202期末	第203期末	第204期末	第205期末	第206期末	第207期末
(A) 資 産	56,827,368,646円	57,512,423,871円	53,797,668,736円	57,785,809,381円	57,247,447,600円	56,897,794,639円
コール・ローン等	36,472,254	31,689,051	27,663,319	25,799,011	26,903,354	29,485,505
グローバル好配当株マザーファンド(評価額)	56,658,144,580	57,359,824,787	53,627,720,511	57,641,852,746	57,022,027,097	56,748,105,447
未 収 入 金	132,751,812	120,910,033	142,284,906	118,157,624	198,517,149	120,203,687
(B) 負 債	150,312,169	135,270,321	153,299,965	123,142,057	215,842,434	135,524,981
未 払 収 益 分 配 金	59,824,467	59,555,955	59,251,426	58,966,922	58,327,283	57,918,715
未 払 解 約 金	33,643,747	17,570,730	33,795,330	12,705,898	99,538,561	15,803,588
未 払 信 託 報 酬	56,597,130	57,648,537	59,496,491	50,490,529	56,756,234	60,319,557
その他未払費用	246,825	495,099	756,718	978,708	1,220,356	1,483,121
(C) 純資産総額(A-B)	56,677,056,477	57,377,153,550	53,644,368,771	57,662,667,324	57,031,605,166	56,762,269,658
元 本	59,824,467,097	59,555,955,188	59,251,426,955	58,966,922,622	58,327,283,351	57,918,715,306
次期繰越損益金	△ 3,147,410,620	△ 2,178,801,638	△ 5,607,058,184	△ 1,304,255,298	△ 1,295,678,185	△ 1,156,445,648
(D) 受 益 権 総 口 数	59,824,467,097口	59,555,955,188口	59,251,426,955口	58,966,922,622口	58,327,283,351口	57,918,715,306口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,474円	9,634円	9,054円	9,779円	9,778円	9,800円

※当作成期における作成期首元本額60,223,600,775円、作成期中追加設定元本額684,835,497円、作成期中一部解約元本額2,989,720,966円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

グローバル好配当株オープン

■ 損益の状況

〔自2022年7月9日〕
〔至2022年8月8日〕
〔自2022年8月9日〕
〔至2022年9月8日〕
〔自2022年9月9日〕
〔至2022年10月11日〕
〔自2022年10月12日〕
〔至2022年11月8日〕
〔自2022年11月9日〕
〔至2022年12月8日〕
〔自2022年12月9日〕
〔至2023年1月10日〕

項 目	第 202 期	第 203 期	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 341円	△ 1,257円	△ 1,486円	△ 1,273円	△ 1,935円	△ 1,764円
受 取 利 息	17	1	33	-	10	58
支 払 利 息	△ 358	△ 1,258	△ 1,519	△ 1,273	△ 1,945	△ 1,822
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,392,761,271	1,068,902,901	△ 3,317,457,618	4,384,926,043	109,192,274	249,203,552
売 買 益	1,398,734,495	1,075,330,560	11,676,768	4,396,086,289	118,710,536	259,227,018
売 買 損	△ 5,973,224	△ 6,427,659	△ 3,329,134,386	△ 11,160,246	△ 9,518,262	△ 10,023,466
(C) 信 託 報 酬 等	△ 56,843,947	△ 57,896,860	△ 59,758,203	△ 50,712,609	△ 56,997,958	△ 60,582,417
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,335,916,983	1,011,004,784	△ 3,377,217,307	4,334,212,161	52,192,381	188,619,371
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	16,804,124,671	17,923,208,630	18,729,853,418	15,205,945,935	19,251,094,949	19,090,315,993
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 21,227,627,807	△ 21,053,459,097	△ 20,900,442,869	△ 20,785,446,472	△ 20,540,638,232	△ 20,377,462,297
(配当等相当額)	(1,887,784,715)	(1,971,552,809)	(2,018,072,481)	(2,028,683,786)	(2,027,589,281)	(2,035,584,942)
(売買損益相当額)	(△23,115,412,522)	(△23,025,011,906)	(△22,918,515,350)	(△22,814,130,258)	(△22,568,227,513)	(△22,413,047,239)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 3,087,586,153	△ 2,119,245,683	△ 5,547,806,758	△ 1,245,288,376	△ 1,237,350,902	△ 1,098,526,933
(H) 収 益 分 配 金	△ 59,824,467	△ 59,555,955	△ 59,251,426	△ 58,966,922	△ 58,327,283	△ 57,918,715
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 3,147,410,620	△ 2,178,801,638	△ 5,607,058,184	△ 1,304,255,298	△ 1,295,678,185	△ 1,156,445,648
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 21,227,627,807	△ 21,053,459,097	△ 20,900,442,869	△ 20,785,446,472	△ 20,540,638,232	△ 20,377,462,297
(配当等相当額)	(1,887,977,667)	(1,972,110,292)	(2,018,376,695)	(2,028,699,328)	(2,027,654,295)	(2,035,640,511)
(売買損益相当額)	(△23,115,605,474)	(△23,025,569,389)	(△22,918,819,564)	(△22,814,145,800)	(△22,568,292,527)	(△22,413,102,808)
分 配 準 備 積 立 金	21,938,700,185	21,904,964,716	21,838,740,608	21,677,436,111	21,471,711,484	21,318,640,304
繰 越 損 益 金	△ 3,858,482,998	△ 3,030,307,257	△ 6,545,355,923	△ 2,196,244,937	△ 2,226,751,437	△ 2,097,623,655

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 202 期	第 203 期	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期
(a) 経費控除後の配当等収益	153,933,133円	216,336,097円	161,079,502円	22,523,744円	108,639,168円	77,384,785円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,887,977,667	1,972,110,292	2,018,376,695	2,028,699,328	2,027,654,295	2,035,640,511
(d) 分配準備積立金	21,844,591,519	21,748,184,574	21,736,912,532	21,713,879,289	21,421,399,599	21,299,174,234
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	23,886,502,319	23,936,630,963	23,916,368,729	23,765,102,361	23,557,693,062	23,412,199,530
1万口当たり当期分配対象額	3,992.76	4,019.18	4,036.42	4,030.24	4,038.88	4,042.25
(f) 分配金	59,824,467	59,555,955	59,251,426	58,966,922	58,327,283	57,918,715
1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 (税引前)	第202期	第203期	第204期	第205期	第206期	第207期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金 (特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバル好配当株マザーファンド

第35期（2022年7月9日から2023年1月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年7月22日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■ 世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上り益の獲得を目指します。 ■ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス (円換算)		株式組入 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	円	%	期騰落率	%			
31期（2021年1月8日）	27,361	18.7	321.27	18.6	96.2	2.3	56,094
32期（2021年7月8日）	32,581	19.1	385.47	20.0	95.3	2.3	59,851
33期（2022年1月11日）	35,552	9.1	420.79	9.2	93.7	2.6	59,583
34期（2022年7月8日）	35,850	0.8	412.75	△ 1.9	93.7	2.3	56,863
35期（2023年1月10日）	38,413	7.1	413.35	0.1	95.6	1.2	57,870

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) M S C I ワ ー ル ド ・ イ ン デ ッ ク ス (円 換 算)		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2022年 7 月 8 日	円 35,850	% —	412.75	% —	% 93.7	% 2.3
7 月 末	36,517	1.9	425.47	3.1	93.9	2.4
8 月 末	36,990	3.2	428.61	3.8	93.9	2.4
9 月 末	34,674	△3.3	407.41	△1.3	94.8	2.0
10 月 末	37,514	4.6	445.26	7.9	94.5	1.2
11 月 末	38,727	8.0	434.49	5.3	95.1	1.3
12 月 末	37,287	4.0	407.83	△1.2	95.4	1.2
(期 末) 2023年 1 月 10 日	38,413	7.1	413.35	0.1	95.6	1.2

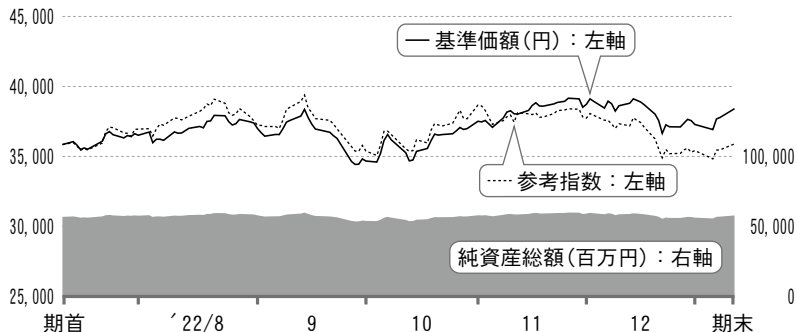
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2022年7月9日から2023年1月10日まで）

基準価額等の推移



期首	35,850円
期末	38,413円
騰落率	+7.1%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2022年7月9日から2023年1月10日まで）

当ファンドは、世界各国の好配当株式へ分散投資し、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間の初めに2022年4 - 6月期の良好な決算を受け業績の上方修正が進んだこと ・ 期間の半ばから期間末にかけてインフレの鈍化が確認され、米国の長期金利が低下したこと ・ 安定した業績、魅力的な配当利回りから当ファンドで保有する「好配当銘柄」が物色されたこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間の初めに市場予想を上回るインフレ率から過度な政策金利引き上げへの懸念が高まったこと ・ 日本銀行の金融政策の変更観測やF R B（米連邦準備制度理事会）による政策金利引き上げの終了観測が広がり、期間の半ばから期間末にかけ米ドル安・円高で推移したこと

▶ 投資環境について（2022年7月9日から2023年1月10日まで）

期間におけるグローバル株式市場は小幅上昇しました。また、為替市場は、米ドルに対し円高となりました。

グローバル株式市場

期間の初めは、概ね良好な業績発表を受け上昇しました。2022年8月、予想を上回るCPI（消費者物価指数）を受け、FRBはさらにタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な姿勢を強めるとの見方が広がり、株式市場は急落しました。期間の半ばは反発しました。FRBが利上げを継続する中、インフレ率が鈍化し米長期金利が低下しました。期間末にかけては、堅調な労働市場などを背景に政策金利の見通しが切り上がり、下落する局面がありましたが、2023年の年明け以降は再度反発し上昇しました。

為替市場

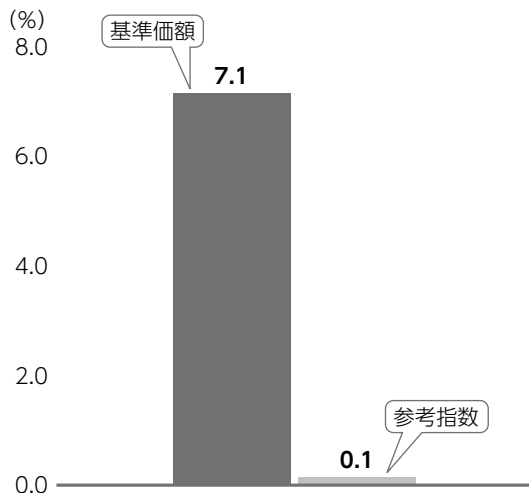
為替市場では、期間の半ばにかけては米ドル高・円安となりました。市場予想を上回るインフレ率からFRBの政策金利の引き上げ観測が高まり、内外金利差が拡大するとの見方が優勢となりました。その後は、米ドル安・円高となりました。インフレ率の上昇一服への期待からFRBの政策金利の引き上げ打ち止め観測が高まりました。また、日本銀行の金融緩和政策の変更観測から、内外金利差縮小の見方が優勢となりました。期間の初めと比較して米ドル安・円高となりました。

▶ ポートフォリオについて (2022年7月9日から2023年1月10日まで)

配当利回りと今後数年の配当成長に着目し、流動性や財務安定性にも留意した運用を継続しました。また、ポートフォリオ全体としての配当利回りを一定水準以上に維持しました。期間中の株式組入比率は高位を維持しました。地域配分においては、北米、欧州、アジア・オセアニア地域での投資割合をほぼ均等に維持しました。業種配分においては、ディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）業種に軸足を置き、減配リスクを考慮した運用を行いました。具体的には、業績の回復に時間がかかると判断した欧州の香料大手や住宅不動産会社、パソコンやクラウドサービスに強みを持つ大手IT（情報技術）企業などを売却しました。また、原油価格の上値が重い中、株価が堅調なエネルギー大手を一部売却しました。一方、新型コロナウイルス対策の規制緩和から業況が改善すると期待できる香港の保険会社や、マクロ環境の改善期待から欧州の金融会社などを買い入れました。加えて、半導体メーカーが設備投資を削減する中、2023年後半に半導体市場が底入れするとの見通しから、大手半導体製造装置メーカーを買い入れました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年7月9日から2023年1月10日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス（円換算）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

先進国では、金融政策の引き締めが継続していますが、株式市場は景気減速を織り込む形で2022年から軟調に推移してきました。一方、市場では政策金利引き上げ幅の縮小観測が高まり、足元では反発の兆しを見せています。世界各国の中央銀行による潤沢な流動性に支えられた「金融相場」から企業の業績動向が株価により大きな影響を与える「業績相場」を経て、世界各国の中央銀行が金融引き締め動き、株価の上値が重い状態が見られる「逆金融相場」へ移行しました。足元は金融引き締めが景気に影響し、業績悪化が見られる「逆業績相場」に位置すると考えられます。ただし、今後の金融政策変更の見通しを織り込むような物色も徐々に見られています。いずれにせよ、今後も不透明な投資環境が続く中、個別銘柄の選択が重要になると考えます。当ファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」
3. 「今後の資本政策、特に配当を含む株主還元のスタンスが明確なこと」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけではなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。優れた経営を実践している「質の高い」企業は、配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら、中長期の企業価値の成長（キャピタルゲイン）からも恩恵を受けることができます。金融政策の「引き締め局面」では、株式市場の変動性は高くなりがちです。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

グローバル好配当株マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2022年7月9日から2023年1月10日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	5円 (5) (0)	0.015% (0.015) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	6 (6) (0)	0.016 (0.016) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (7) (0)	0.020 (0.020) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	19	0.051	

期中の平均基準価額は37,137円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年7月9日から2023年1月10日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株	千円	千株	千円
		(160)	(-)	-	-
外 国	ア メ リ カ	百株 1,520	千アメリカ・ドル 10,977	百株 3,274	千アメリカ・ドル 40,694
	オ ー ス ト ラ リ ア	-	千オーストラリア・ドル -	500.97	千オーストラリア・ドル 1,661
	香 港	31,700	千香港・ドル 109,228	277,216.88	千香港・ドル 17,841
	イ ギ リ ス	560	千イギリス・ポンド 1,934	370	千イギリス・ポンド 1,211
	ス イ ス	130	千スイス・フラン 2,952	32.7	千スイス・フラン 9,923

グローバル好配当株マザーファンド

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	オ ラ ン ダ	1,840	4,183	—	—
	フ ラ ン ス	450	11,023	—	—
	ド イ ツ	—	—	352.5	780
	ス ペ イ ン	— (4,317)	— (—)	—	—
	オ ー ス ト リ ア	500	2,531	—	—

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	イ ギ リ ス	SEGRO PLC	口 —	千イギリス・ポンド —	口 340,960	千イギリス・ポンド 2,687

※金額は受渡し代金。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	14,714,353千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	54,118,838千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.27

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年7月9日から2023年1月10日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年7月9日から2023年1月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年1月10日現在)

(1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (15.0%)			
大和ハウス工業	214	214	643,712
化学 (13.8%)			
信越化学工業	35.5	35.5	591,430
機械 (18.5%)			
ディスコ	20.5	20.5	792,325
電気機器 (13.2%)			
アズビル	170	170	565,250
その他製品 (12.0%)			
パンダイナムコホールディングス	63	63	515,718
保険業 (15.3%)			
東京海上ホールディングス	80	240	657,240

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
その他金融業 (12.3%)			
オリックス	251	251	526,347
		千株	千株
	株数・金額	834	994
合 計	銘柄数<比率>	7銘柄	7銘柄
			<7.4%>

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

グローバル好配当株マザーファンド

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
JPMORGAN CHASE & CO	876.8	576.8	7,923	1,044,713	銀行
EXXON MOBIL CORP	1,410	1,210	13,124	1,730,514	エネルギー
AMERICAN WATER WORKS CO INC	601	601	9,522	1,255,507	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	1,178	1,178	9,903	1,305,769	公益事業
HOME DEPOT INC	507.2	507.2	16,119	2,125,332	小売
BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	—	370	3,576	471,599	商業・専門サービス
MERCK & CO. INC.	200	200	2,207	291,072	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARES MANAGEMENT CORP - A	—	500	3,590	473,407	各種金融
CONOCOPHILLIPS	1,916	496	5,821	767,506	エネルギー
CHEVRON CORP	1,191	1,071	18,761	2,473,740	エネルギー
TEXAS INSTRUMENTS INC	810	810	14,311	1,886,915	半導体・半導体製造装置
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	409	—	—	—	運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC	270	200	9,801	1,292,288	ヘルスケア機器・サービス
BANK OF AMERICA CORP	600	1,200	4,066	536,207	銀行
ANALOG DEVICES INC	688.3	688.3	11,501	1,516,471	半導体・半導体製造装置
AVERY DENNISON CORP	—	50	947	124,914	素材
CINTAS CORP	58	58	2,559	337,482	商業・専門サービス
MICROSOFT CORP	255	100	2,271	299,457	ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CLASS A	600	—	—	—	メディア・娯楽
小 計	株 数 銘柄 数	株 数 銘柄 数	金 額 —	金 額 —	
	11,570.3 16銘柄	9,816.3 17銘柄	136,009	17,932,902	<31.0%>
(オーストラリア)			千オーストラリア・ドル		
BHP GROUP LTD	2,772.4	2,772.4	13,307	1,212,315	素材
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	500.97	—	—	—	エネルギー
小 計	株 数 銘柄 数	株 数 銘柄 数	金 額 —	金 額 —	
	3,273.37 2銘柄	2,772.4 1銘柄	13,307	1,212,315	<2.1%>
(香港)			千香港・ドル		
CHINA MEIDONG AUTO HOLDINGS	70,000	75,000	134,400	2,270,016	小売
CENTRAL CHINA REAL ESTATE	170,000	—	—	—	不動産
CHINA WATER AFFAIRS GROUP	100,000	100,000	68,600	1,158,654	公益事業
CENTRAL CHINA MANAGEMENT CO	107,216.88	—	—	—	不動産
AIA GROUP LTD	—	8,700	75,951	1,282,812	保険
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	1,660	1,660	17,928	302,803	耐久消費財・アパレル
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	7,000	25,000	67,125	1,133,741	不動産
BOC AVIATION LTD	10,500	10,500	70,717	1,194,418	資本財
小 計	株 数 銘柄 数	株 数 銘柄 数	金 額 —	金 額 —	
	466,376.88 7銘柄	220,860 6銘柄	434,721	7,342,446	<12.7%>
(台湾)			千台湾・ドル		
CHAILEASE HOLDING CO LTD	6,352.16	6,352.16	146,734	633,615	各種金融
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	12,741.31	12,741.31	612,857	2,646,377	半導体・半導体製造装置
SIMPLO TECHNOLOGY CO LTD	2,050	2,050	59,450	256,711	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 銘柄 数	株 数 銘柄 数	金 額 —	金 額 —	
	21,143.47 3銘柄	21,143.47 3銘柄	819,041	3,536,704	<6.1%>
(イギリス)			千イギリス・ポンド		
ASHTREAD GROUP PLC	1,800	1,800	9,198	1,476,003	資本財
ASTRAZENECA PLC	891	891	10,456	1,677,998	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	1,815	2,005	6,585	1,056,762	食品・飲料・タバコ
ANGLO AMERICAN PLC	2,190.54	2,190.54	7,845	1,258,954	素材
小 計	株 数 銘柄 数	株 数 銘柄 数	金 額 —	金 額 —	
	6,696.54 4銘柄	6,886.54 4銘柄	34,085	5,469,719	<9.5%>

グローバル好配当株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)			千スイス・フラン		
PARTNERS GROUP HOLDING AG	20	20	1,735	248,203	各種金融 素材 素材 保険
SIKA AG-REG	125	255	6,237	892,183	
GIVAUDAN-REG	32.7	—	—	—	
ZURICH INSURANCE GROUP AG	50	50	2,249	321,696	
小計	株数: 227.7 銘柄数: 4銘柄	株数: 325 銘柄数: 3銘柄	10,221	1,462,083	
			—	< 2.5% >	
(スウェーデン)			千スウェーデン・クローナ		
ASSA ABLOY AB-B	3,140	3,140	73,790	934,181	資本財
小計	株数: 3,140 銘柄数: 1銘柄	株数: 3,140 銘柄数: 1銘柄	73,790	934,181	
			—	< 1.6% >	
(ユーロ・・・オランダ)			千ユーロ		
ING GROEP NV	—	1,800	2,208	312,200	銀行 半導体・半導体製造装置
ASML HOLDING NV	—	40	2,346	331,734	
小計	株数: — 銘柄数: —	株数: 1,840 銘柄数: 2銘柄	4,554	643,935	
			—	< 1.1% >	
(ユーロ・・・フランス)			千ユーロ		
TOTALENERGIES SE	4,560	4,560	26,593	3,759,848	エネルギー 商業・専門サービス 素材 資本財 家庭用品・パーソナル用品 耐久消費財・アパレル
TELEPERFORMANCE	204	294	6,997	989,264	
AIR LIQUIDE SA	517	517	7,369	1,041,874	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	430	660	9,558	1,351,327	
L'OREAL	114	199	7,280	1,029,305	
LVHM MOET HENNESSY LOUIS VUI	40	85	6,456	912,834	
小計	株数: 5,865 銘柄数: 6銘柄	株数: 6,315 銘柄数: 6銘柄	64,255	9,084,452	
			—	< 15.7% >	
(ユーロ・・・ドイツ)			千ユーロ		
VONOVIA SE	352.5	—	—	—	不動産 電気通信サービス
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	3,460	3,460	6,870	971,305	
小計	株数: 3,812.5 銘柄数: 2銘柄	株数: 3,460 銘柄数: 1銘柄	6,870	971,305	
			—	< 1.7% >	
(ユーロ・・・スペイン)			千ユーロ		
IBERDROLA SA	—	4,317	77	11,004	公益事業 公益事業
IBERDROLA SA	4,317	4,317	4,679	661,605	
小計	株数: 4,317 銘柄数: 1銘柄	株数: 8,634 銘柄数: 2銘柄	4,757	672,610	
			—	< 1.2% >	
(ユーロ・・・イタリア)			千ユーロ		
ENEL SPA	6,347	6,347	3,553	502,420	公益事業
小計	株数: 6,347 銘柄数: 1銘柄	株数: 6,347 銘柄数: 1銘柄	3,553	502,420	
			—	< 0.9% >	
(ユーロ・・・オーストリア)			千ユーロ		
BAWAG GROUP AG	—	500	2,687	379,958	銀行
小計	株数: — 銘柄数: —	株数: 500 銘柄数: 1銘柄	2,687	379,958	
			—	< 0.7% >	
(ユーロ・・・その他)			千ユーロ		
RELX PLC	2,437.52	2,437.52	6,452	912,200	商業・専門サービス
小計	株数: 2,437.52 銘柄数: 1銘柄	株数: 2,437.52 銘柄数: 1銘柄	6,452	912,200	
			—	< 1.6% >	
ユーロ通貨計	株数: 22,779.02 銘柄数: 11銘柄	株数: 29,533.52 銘柄数: 14銘柄	93,131	13,166,882	
			—	< 22.8% >	
合計	株数: 535,207.28 銘柄数: 48銘柄	株数: 294,477.23 銘柄数: 49銘柄	—	51,057,234	
			—	< 88.2% >	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

グローバル好配当株マザーファンド

(3) 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(オーストラリア) GOODMAN GROUP	433,540	433,540	千オーストラリア・ドル 7,717	千円 703,019	% 1.2
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	433,540 1銘柄	433,540 1銘柄	7,717 -	703,019 <1.2%>
(イギリス) SEGO PLC	340,960	-	千イギリス・ポンド -	-	-
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	340,960 1銘柄	- -	- -	- <->
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	774,500 2銘柄	433,540 1銘柄	- -	703,019 <1.2%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2023年1月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 55,349,256	% 95.4
投 資 証 券	703,019	1.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,938,458	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	57,990,735	100.0

※期末における外貨建資産（52,132,846千円）の投資信託財産総額（57,990,735千円）に対する比率は89.9%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=131.85円、1オーストラリア・ドル=91.10円、1香港・ドル=16.89円、1台湾・ドル=4.318円、1イギリス・ポンド=160.47円、1スイス・フラン=143.04円、1スウェーデン・クローナ=12.66円、1ユーロ=141.38円です。

グローバル好配当株マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年1月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	58,035,500,348円
コール・ローン等 株 式(評価額)	1,826,369,858
投 資 証 券(評価額)	55,349,256,966
未 収 入 金	703,019,793
未 収 配 当 金	45,166,720
(B) 負 債	111,687,011
未 払 金	165,088,062
未 払 解 約 金	44,874,090
そ の 他 未 払 費 用	120,203,687
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	10,285
元 本	57,870,412,286
次 期 繰 越 損 益 金	15,065,176,664
(D) 受 益 権 総 口 数	42,805,235,622
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	15,065,176,664口
	38,413円

※当期における期首元本額15,861,753,982円、期中追加設定元本額52,408,332円、期中一部解約元本額848,985,650円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバル好配当株オープン	14,773,151,133円
グローバル資産分散オープン	292,025,531円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2022年7月9日 至2023年1月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	900,336,833円
受 取 配 当 金	895,905,495
受 取 利 息	423,854
そ の 他 収 益 金	4,397,925
支 払 利 息	△ 390,441
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,102,792,092
売 買 益	6,394,654,586
売 買 損	△ 3,291,862,494
(C) そ の 他 費 用 等	△ 11,566,966
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	3,991,561,959
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	41,002,043,907
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 2,328,925,164
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	140,554,920
(H) 合 計(D + E + F + G)	42,805,235,622
次 期 繰 越 損 益 金(H)	42,805,235,622

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。